



**CUBASE  
ELEMENTS<sub>8</sub>**  
Personal Music Production System



**CUBASE AI<sub>8</sub>**  
Integrated Music Production Software



**CUBASE LE<sub>8</sub>**  
Music Production Software

Cristina Bachmann, Heiko Bischoff, Christina Kaboth, Insa Mingers, Matthias Obrecht,  
Sabine Pfeifer, Kevin Quarshie, Benjamin Schütte

この PDF マニュアルでは、目の不自由な方のための高度なアクセシビリティ機能を提供しています。このマニュアルは複雑かつ多くの図が使用されているため、図の説明は省略されていることをご了承ください。

本書の記載事項は、Steinberg Media Technologies GmbH 社によって予告なしに変更されることがあり、同社は記載内容に対する責任を負いません。本書に掲載されている画面は、すべて操作説明のためのもので、実際の画面と異なる場合があります。本書で取り扱われているソフトウェアは、ライセンス契約に基づいて供与されるもので、ソフトウェアの複製は、ライセンス契約の範囲内でのみ許可されます (バックアップコピー)。Steinberg Media Technologies GmbH 社の書面による承諾がない限り、目的や形式の如何にかかわらず、本書のいかなる部分も記録、複製、翻訳することは禁じられています。本製品のライセンス所有者は、個人利用目的にかぎり、本書を 1 部複製することができます。

本書に記載されている製品名および会社名は、すべて各社の商標、および登録商標です。

リリース月 : 3 月

© Steinberg Media Technologies GmbH, 2015.

All rights reserved.

# 目次

- 4 はじめに**
- 5 Cubase の世界へようこそ
- 6 マニュアルおよびヘルプについて
- 7 キーボードショートカットの取扱い
- 7 Steinberg 社の Web サイトへのアクセス方法
- 8 システム要件とインストール**
- 9 最新動作環境につきまして
- 9 プログラムのインストール
- 10 ライセンスのアクティベートおよび登録
- 12 ハードウェアの取り付け
- 14 システムの設定
- 18 ユーザーサポート**
- 19 ユーザーサポートについて  
(日本国内 / 株式会社ヤマハミュージックジャパン)
- 19 ユーザー登録について (MySteinberg)
- 20 お客様お問い合わせ窓口
- 21 電話でのお問い合わせ
- 21 メールでのお問い合わせ

**1**

**はじめに**

## Cubaseの世界へようこそ

このたびは、Cubase 8 シリーズ製品をご購入いただきましてありがとうございます。

Cubase Elements 8 と、ハードウェアバンドル版の Cubase AI 8 および Cubase LE 8 は、一貫性と品質の高さで業界の評価が高いコアテクノロジーをベースにし、ひらめいたアイデアをもとに作曲、録音、編集、およびミキシングして、名曲を生み出すためにかかせないツールを提供します。最高の音質、直感的な操作方法、および高機能なオーディオと MIDI の編集機能が組み合わせられた第 8 世代の Cubase シリーズは、30 年を超える Steinberg 社の開発技術を最先端のデジタルオーディオワークステーションに凝縮しています。

Cubase のさまざまな機能は、テクノロジーとクリエイティビティの融合によってインスピレーションをイノベーションで形にし、ユーザーが新しい表現の世界へ挑み、クリエイティビティを存分に発揮できる環境を提供する思想に従って開発されています。Cubase は、プロのミュージシャンだけでなく、アマチュアミュージシャン、学生、教師など、あらゆるユーザーを対象にしており、音楽制作のすべてのステージ、すなわちひらめいたアイデアを育み最終ミックスに仕上げるまでを一貫してサポートします。

Steinberg 製品に関する情報は、Steinberg の Web サイトおよびオンラインフォーラムでご確認いただけます。また、公式 Facebook ページへのアクセスやニュースレターの購読もおすすめします。

Cubase の世界をお楽しみください。

Steinberg Cubase チーム一同

## マニュアルおよびヘルプについて

Cubase には、以下のように複数のマニュアルがあります。マニュアルは PDF 形式で提供され、以下の場所から参照できます。

- プログラムの「ヘルプ (Help)」メニューの「電子マニュアル (Documentation)」サブメニュー
  - Windows: 「スタート」メニューの「Steinberg Cubase」フォルダー
  - Mac: 「/Library/Documentation/Steinberg/Cubase」フォルダー
- ⇒ PDF マニュアルを読むには、コンピューターに Adobe Reader がインストールされている必要があります。

## クイックスタートガイド

このマニュアルです。以下の内容の概要を説明しています。

- システム要件、インストール手順、およびライセンスアクティベーション
- オーディオと MIDI 編集用のシステムの設定

## オペレーションマニュアル

Cubase のメインのマニュアルです。操作方法、パラメーター、機能、およびテクニックを詳しく説明します。

## プラグインリファレンス

付属の VST プラグインおよび VST インストゥルメントの機能とパラメーターを詳しく説明します。

## HALion Sonic SE

付属の VST プラグイン HALion Sonic SE の機能とパラメーターを詳しく説明します。

## Groove Agent SE (Cubase Elements のみ)

付属の VST プラグイン Groove Agent SE の機能とパラメーターを詳しく説明します。

## リモートコントロールデバイス

サポートされている MIDI リモートコントロールデバイスの一覧を示します。

## ダイアログヘルプ

アクティブなダイアログの「ヘルプ (Help)」ボタンをクリックすると、そのダイアログの情報が表示されます。

## キーボードショートカットの取扱い

Cubase のキーボードショートカットの多くは「修飾キー」と呼ばれる命令用のキー (modifier key) と共に使用されます。このキーはオペレーティングシステムによって異なります。たとえば、取り消し操作の既定 (デフォルト) キーボードショートカットは Windows の場合、[Ctrl]+[Z] ですが、Mac では [command]+[Z] です ([command] はアップルマークのついたキー)。

本書では、修飾キーを伴うキーボードショートカットを記述する場合、まず Windows の修飾キーを挙げ、次のように記載します。

[Windows 修飾キー]/[Mac 修飾キー]+[キー]

たとえば、[Ctrl]/[command]+[Z] と記載されている場合、Windows では、[Ctrl] キー、Mac では [command] キーを押したままで [Z] キーを押すことを意味します。

同様に、[Alt]/[option]+[X] と記載されている場合、Windows では [Alt] キー、Mac では [option] キーを押したままで、[X] キーを押すことを指しています。また、上記の [Z]、[X] など、アルファベットや数字で表記されたキーは半角英数字を意味します。

⇒ 本書では、右クリックを使った操作が出てくることもあります (コンテキストメニューを開くときなど)。Mac でシングルボタンのマウスを使用している場合は、[control] キーを押した状態で、該当する要素をクリックしてください。

## Steinberg 社の Web サイトへのアクセス方法

Cubase の「Steinberg Hub」メニューから追加情報にアクセスできます。

このメニューには、Steinberg 社のさまざまな Web サイトへのリンクが表示されます。いずれかのメニューを選択すると、ブラウザが自動的に起動し、該当のページが開きます。製品に関するサポートや互換性の情報、FAQ、更新情報、他の Steinberg 製品の情報などにアクセスできます。Web サイトにアクセスするには、コンピューターがインターネットに接続されている必要があります。

# 2

## システム要件とインストール



## 最新動作環境につきまして

下記サイトにてご確認ください。

<http://japan.steinberg.net/>

## プログラムのインストール

プログラムをインストールするには、Start Center アプリケーションを使用するか手動でインストールするかの2つの方法があります。

### Start Center を使用したインストール

Start Center アプリケーションを使用すると、簡単にプログラムをインストールしたり、パッケージ内容を確認したりできます。

- インストールメディアで提供される Steinberg ソフトウェアについては、コンピューターの自動実行機能が有効になっていれば、コンピューターの CD/DVD ドライブにディスクを挿入するとすぐに Start Center が自動的に起動します。
- インターネットからダウンロードした Steinberg ソフトウェアについては、ダウンロードしたファイルをダブルクリックすると Start Center が起動します。

手順は以下のとおりです。


1. Start Center で「インストール (Installation)」をクリックします。
2. 画面に表示される指示に従って操作します。

### 手動でのインストール

プログラムのインストールに、Start Center を使用したくない場合、手動でインストールできます。

- Windows システムの場合は、「Setup.exe」ファイルをダブルクリックし、画面に表示される指示に従って操作します。
- Mac システムの場合は、「Cubase LE AI Elements 8.pkg」ファイルをダブルクリックし、画面に表示される指示に従って操作します。

## ライセンスのアクティベートおよび登録

 ライセンスのアクティベート手順については、Steinberg 社の Web サイトを参照してください。該当ページを開くには、Start Center で「アクティベーションと登録 (Activation & Registration)」リンクをクリックします。

Cubase Elements、Cubase AI、および Cubase LE には、ソフトウェアベースのコピー防止機構があります。Soft-eLicenser と呼ばれるこの機構は、ご利用バージョンの Cubase のインストール時に自動的にインストールされます。Soft-eLicenser は、製品と一緒に自動的にインストールされる eLicenser Control Center アプリケーションからアクセスできます。

### Cubase Elements


製品をインストールしたら、アクティベートする必要があります。Steinberg 社製品を取り扱う販売店で Cubase Elements を購入した場合、製品パッケージにアクティベーションコードとアクティベート手順の詳細が記載された「Essential Product License Information」シートが同梱されています。

ダウンロード版の Cubase Elements を購入した場合は、アクティベーションコードが記載された電子メールが送信されます。

製品のアクティベーション方法の詳細については、<http://japan.steinberg.net/activate> を参照してください。

### Cubase Elements の登録

MySteinberg オンラインカスタマーポータルに製品を登録します。製品を登録すると、テクニカルサポートを利用したり、ソフトウェアの更新やアップグレードなどの限定キャンペーンを利用したりできます。

 登録には、インターネット接続が必要です。

手順は以下のとおりです。

1. ソフトウェアを起動します。
2. 「Steinberg Hub」メニューの「登録 (Registration)」を選択します。  
Web ブラウザーでオンライン登録フォームが開きます。
3. 画面に表示される指示に従って MySteinberg に登録します。

## Cubase AI および Cubase LE

テクニカルサポートを利用するには、Cubase AI または LE を登録する必要があります。Steinberg ニュースレターを購読すると、Cubase の最新情報やその他のニュースを入手できます。

### DVD 版の登録およびアクティベート

DVD 版の Cubase AI または LE を入手した場合、何も設定せずにプログラムを 30 日間使用できます。この期間を過ぎると、プログラムを登録して永続ライセンスをアクティベートする必要があります。

Cubase AI または Cubase LE を起動すると、ダイアログが開き、登録とアクティベートなしでプログラムを使用できる残りの日数が表示されます。

1. このダイアログで「今すぐ登録 (Register Now)」ボタンをクリックすると、既定の Web ブラウザーが起動し、Steinberg 社 Web サイトの「MySteinberg」ページが開きます。
  2. 画面に表示される指示に従って操作します。  
製品を登録すると、製品のアクティベートに必要なすべての情報を入手できます。
- 画面に表示される指示に従って操作します。製品を登録すると、製品のアクティベートに必要なすべての情報を入手できます。

製品のアクティベーション方法の詳細については、<http://japan.steinberg.net/activate> を参照してください。

### ダウンロード版の登録およびアクティベート

ダウンロードアクセスコードを使用して Cubase AI または LE を MySteinberg からダウンロードした場合、MySteinberg で取得したアクティベーションコードを使用して、Cubase AI または LE の永続ライセンスをアクティベートする必要があります。Cubase AI および LE は、アクティベートすると自動的に登録されます。

製品のアクティベーション方法の詳細については、<http://japan.steinberg.net/activate> を参照してください。

## ハードウェアの取り付け

### オーディオデバイスの取り付けとドライバーのインストール


1. 各ハードウェアのマニュアルを参照して、オーディオデバイスと関連機器をコンピューターに取り付けます。
2. オーディオデバイスのドライバーをインストールします。

ドライバーは、プログラムがハードウェアの特定の部分と通信するのに必要なソフトウェアです。Cubase では、オーディオデバイスを使用するのにドライバーが必要です。ご使用のオペレーティングシステムによって、使用できるドライバーの種類が異なります。ハードウェアによっては、ドライバーをインストールしてからコンピューターに接続するものもあります。詳しくは、各ハードウェアのマニュアルをご参照ください。

### 専用の ASIO ドライバー

プロ用オーディオデバイスの多くには、デバイス専用で作成された ASIO ドライバーが付属しています。このドライバーによって、Cubase がオーディオデバイスと直接通信できます。そのため、専用の ASIO ドライバーを使用するデバイスは、レイテンシー（入出力の遅れ）が低くなります。これは、Cubase でオーディオをモニタリングしたり、VST インストゥルメントを使用したりするのに非常に重要です。ASIO ドライバーは、ルーティングや同期などの特別なサポートを提供する場合があります。

ASIO ドライバーは、オーディオデバイスのメーカーが提供します。メーカーの Web サイトでドライバーの最新バージョンを確認してください。

 オーディオデバイスに専用の ASIO ドライバーが付属している場合、それを使用してください。

### Generic Low Latency ASIO Driver (Windows のみ)

Windows システムでは、Generic Low Latency ASIO Driver を使用できます。このドライバーでは、Windows でサポートされているすべてのオーディオデバイスの ASIO サポートが提供され、低レイテンシーを実現できます。Generic Low Latency ASIO Driver は、Cubase に Windows Core Audio テクノロジーを提供します。追加のドライバーは不要です。このドライバーは Cubase に付属しており、ほかに特別なソフトウェアをインストールする必要はありません。

- ⇒ このドライバーは、専用の ASIO ドライバーがない場合に使用します。Generic Low Latency ASIO Driver ではすべてのオーディオデバイスがサポートされていますが、内蔵型オーディオカードの方が外付けの USB オーディオインターフェースよりパフォーマンスが高くなります。

### Mac OS X ドライバー (Mac のみ)

Mac コンピューターを使用している場合、オーディオデバイス用の最新の Mac OS X ドライバーを使用していることを確認してください。ドライバーのインストール方法については、メーカーのマニュアルを参照してください。

### オーディオデバイスのテスト

オーディオデバイスが適切に動作しているかどうかを確認するには、以下のテストを行いません。

- デバイスに付属するソフトウェアを使用して、オーディオの録音および再生が問題なくできることを確認します。
- オペレーティングシステム標準のドライバーでデバイスにアクセスしている場合、Windows Media Player や Apple iTunes などのコンピューターの標準オーディオアプリケーションを使用して、オーディオを再生してみます。

### MIDI インターフェースまたは USB MIDI キーボードの接続

多くの USB MIDI キーボードや MIDI インターフェースはプラグアンドプレイに対応していますが、専用のデバイスドライバーのインストールが必要な場合があります。インストール手順については、そのデバイスのマニュアルを参照してください。

- ⇒ メーカーの Web サイトでドライバーの最新バージョンを確認してください。

## システムの設定

### オーディオデバイス用ドライバーの選択

オーディオ信号のルーティングを設定して録音を開始する前に、正しい ASIO ドライバーが選択されていることを確認する必要があります。

1. 「デバイス (Devices)」メニューから「デバイス設定 ... (Device Setup...)」を選択します。
2. 「デバイス設定 (Device Setup)」ダイアログで、左側のリストにある「VST オーディオシステム (VST Audio System)」エントリーをクリックします。  
右側に、「VST オーディオシステム (VST Audio System)」ページが表示されます。
3. 「ASIO ドライバー (ASIO Driver)」ポップアップメニューから、使用するドライバーを選択します。  
ドライバーのタイプについては、[12 ページの「ハードウェアの取り付け」](#)を参照してください。

### VST コネクションの設定

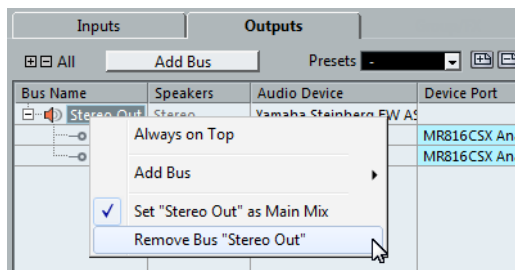
「VST コネクション (VST Connections)」ウィンドウでは、Cubase とオーディオデバイス間の入出力信号のルーティングを設定できます。このようなオーディオ信号の流れる経路を「バス」といいます。この項では、再生と録音用のバスを設定する方法を説明します。

#### 出力バスの追加

この項では、Cubase でのオーディオ再生用のバスを設定する方法を説明します。初期状態から、Cubase によって自動的に追加された出力バスをすべて削除します。

1. 「デバイス (Device)」メニューから「VST コネクション (VST Connections)」を選択します。  
「VST コネクション (VST Connections)」ウィンドウが開きます。このデフォルト設定のキーボードショートカットは、[F4] キーに設定されています。
2. 「出力 (Outputs)」タブを選択します。

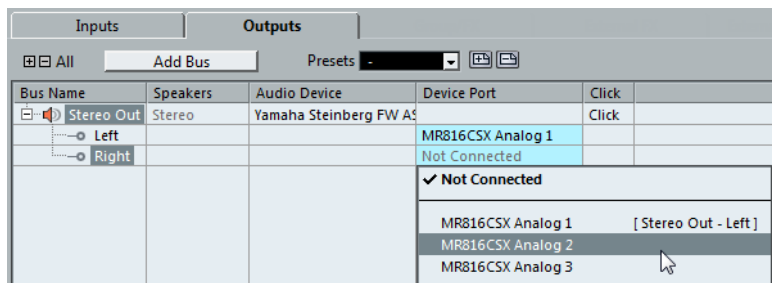
3. 「バス名 (Bus Name)」 コラムで最上位エントリーを右クリックし、コンテキストメニューから「バスを削除 (Remove Bus)」を選択します。  
必要に応じて、その他のバスにもこの手順を繰り返します。



「バス名 (Bus Name)」 コラムが空になり、必要な出力バスを設定できる状態になります。

4. 「バスを追加 (Add Bus)」 ボタンをクリックします。  
「出力バスを追加 (Add Output Bus)」 ダイアログが表示されます。
5. 「構成 (Configuration)」 に「Stereo」、 「数 (Count)」 に「1」を選択します。
6. 「バスを追加 (Add Bus)」 をクリックします。  
新しいステレオバス (左と右) が追加され、Cubase のオーディオをオーディオデバイスにルーティングできます。

7. 自動的に選択された出力ポートを変更するには、「デバイスポート (Device Port)」ポップアップメニューを開き、別のポートを選択します。
- オーディオデバイスによっては、3つ以上の出力ポートを使用できる場合があります。ほとんどの場合、メインのステレオ出力を使用することをおすすめします。



## 入力バスの追加

この項では、初期状態から Cubase での録音用のバスを設定する方法を説明します。

1. 「VST コネクション (VST Connections)」ウィンドウで、「入力 (Inputs)」タブを選択します。
2. 「バス名 (Bus Name)」コラムで最上位エントリーを右クリックし、コンテキストメニューから「バスを削除 (Remove Bus)」を選択します。  
必要に応じて、その他のバスにもこの手順を繰り返します。
3. 「バスを追加 (Add Bus)」ボタンをクリックします。  
「入力バスを追加 (Add Input Bus)」ダイアログが表示されます。
4. 「構成 (Configuration)」に「Stereo」、「数 (Count)」に「1」を選択します。
5. 「バスを追加 (Add Bus)」をクリックします。  
新しいステレオバス (左と右) が追加され、オーディオデバイスから入力したオーディオを、録音用に Cubase にルーティングできます。

ステレオ入力は、左右のオーディオチャンネルでキーボードを録音する場合など、2つのチャンネルでオーディオを録音するのに役立ちます。2つのモノラルチャンネルで録音する場合は、モノラルの入力バスを個別に2つ設定します。

6. 「バスを追加 (Add Bus)」ボタンをクリックします。  
「入力バスを追加 (Add Input Bus)」ダイアログが表示されます。
7. 「構成 (Configuration)」に「Mono」、「数 (Count)」に「2」を選択します。



8. 「バスを追加 (Add Bus)」をクリックします。

2つの新しいモノラルバスが追加されます。

9. 「デバイスポート (Device Port)」コラム内をクリックして、ステレオまたはモノラル入力用のオーディオデバイスのオーディオ入力ポートを選択します。

これで、Cubase でオーディオを録音および再生する準備ができました。

# 3

## ユーザーサポート

## ユーザーサポートについて (日本国内 / 株式会社ヤマハミュージックジャパン)

ヤマハが輸入・販売した製品をご購入され、ユーザー登録を完了なされたお客様に限り、株式会社ヤマハミュージックジャパンでのお問い合わせ対応やバージョンアップ / アップグレードなどのサポート・サービスを提供しております。

日本国内でのサポート・サービスについての詳細は Steinberg 日本語サイトを参照ください。  
<http://japan.steinberg.net/support>

※ サポート・サービスの内容は予告なく変更する場合がございます。

## ユーザー登録について (MySteinberg)

Steinberg 日本語サイトの「MySteinberg」にて、アカウントの作成、および製品登録を行ってください。

ご登録の際は、サポート情報のご案内や、窓口へのお問い合わせに必要なため、以下の項目にチェックを入れることをおすすめします。

- 最新情報を定期的にお届けする Steinberg eNews のご購読
- ヤマハミュージックジャパンが、MySteinberg に登録された情報を共有すること (サポートのための輸入・販売元との情報共有) への同意

また、ユーザーサポートをスムーズに行うために、ご住所、お名前、電話番号などもご登録ください。

## お客様お問い合わせ窓口

スタインバーグ・コンピューターミュージック・インフォメーションセンター

### お問い合わせの前に

- マニュアルをお読みください。また、窓口からの回答をマニュアルの該当箇所のご案内のみとすることがございます。
- Steinberg サポートページに、「Q&A- よくあるお問い合わせ」をご用意しております。Q&A には過去のお問い合わせとその解決方法を掲載しております。また、窓口からの回答を Q&A 記事のご案内のみとすることがございます。
- 最新のアップデーターを適用することで問題が解決する場合がございます。Steinberg サポートページよりダウンロードの項目をご確認ください。

### 窓口でのご案内について

- マニュアルや Q&A などで解決しない場合、スタインバーグ・コンピューターミュージック・インフォメーションセンターにてご質問を承っております。
- ヤマハが輸入・販売した製品、また、そのユーザー登録を完了されたお客様に限りです。
- 当社が本来意図した使用方法における基本操作をご案内いたします。ノウハウ、テクニック、音楽理論、コンピューターや製品に関連する一般知識はご案内いたしかねます。
- ユーザーサポートサービスは日本国内においてのみ有効です。
- 日本語でのサポートのみを承っております。
- テクニカルサポートはサポート期間内の製品に限らせていただきます。
- 製品改善提案、新技術、新製品、アイデアについては承っておりません。
- 営業日や営業時間、サポート・サービスの内容は予告なく変更する場合がございます。

### お問い合わせの際にご用意いただく情報

お問い合わせの際は以下の内容をお知らせください。お客様からの情報が不足している場合は、お返事できない場合があります。

- 製品名 (ソフトウェアの場合はバージョン番号)
- MySteinberg ユーザーネーム、MySteinberg に登録したメールアドレス、ご住所、お名前、電話番号
- ご使用のコンピューターのメーカー名と OS の種類
- 操作の手順やそれによる結果と状態、入力されたデータの内容の詳細

## 電話でのお問い合わせ

### ナビダイヤル (全国共通番号) 0570-016-808

※ ナビダイヤル=全国どこからでも市内通話料金でおかけいただけます。

(IP 電話の場合 TEL 053-460-5270)

### 受付時間: 月曜～金曜 11:00 ～ 19:00

(休日・祝祭日およびセンターの休業日を除く)

- 曜日、時間は予告なく変更する場合があります。
- お客様とのお電話は、お問合せに対する回答、ご要望に対する対応および対応品質向上のために全ての通話内容を録音しております。
- お客様とのお電話が予期せぬ障害などで途中切断してしまった時のため、または対応に正確を期すために、お電話番号の通知をお願いしております。発信番号を非通知に設定されている場合は、はじめに“186”をダイヤルしてから、問合せ先電話番号におかけいただきますようご協力をお願いいたします。

## メールでのお問い合わせ

### ヤマハウェブサイトお問い合わせページ

<http://jp.yamaha.com/support/music-production/>

- 土日・祝日およびセンター指定休業日などの都合、およびお問い合わせの混雑状況・件数により、回答までにお時間をいただく場合がございます。
- 期日指定での回答はいたしかねます。あらかじめご了承ください。